

2020年9月期 第2四半期決算説明資料

2020年5月21日

Topics & Strategy

【売上伸長】

- ・ IoT/IoEソリューション事業における**通信事業及びIoTプラットフォーム関連事業が好調**
- ・ **文教系ソリューション**が堅調に推移

【営業利益】

- ・ ビジネスソリューション事業において自社製品の早期収益化を企図した**研究開発へ積極的投資**
- ・ メインフレーム分野において比較的**利益率の低いハードウェア販売**に需要集中
- ・ **半導体トータルソリューション**事業の一部事業拠点における**エンジニア稼働率減少**

【予想修正】

- ・ 保有有価証券の実質価額下落のため、**減損処理による投資有価証券評価損を計上**し、親会社株主に帰属する四半期純利益並びに親会社株主に帰属する当期純利益を修正。

当社グループは、これからも「**安心・安全・豊かな社会**」を実現すべく、「IoT/IoE社会 = Connected World」、**IIOT = Industrial Internet of Things (産業分野におけるIoT)**、「**自動走行・自動運転・Connected Car**」、「**VR/AR**」、「**AI**」、「**量子コンピューティング**」等へソフトウェア技術を提供するとともに、「**M&A戦略**」によりグループの拡大を目指してまいります。

PCIホールディングス株式会社
代表取締役社長 原口 直道



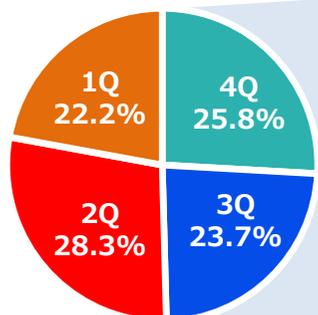
IR Movies

既存事業の好業績に加え、M&Aの寄与により引き続き企業規模の拡大を実行

<2018/9 連結売上高 >

通期実績： **14,493百万円**

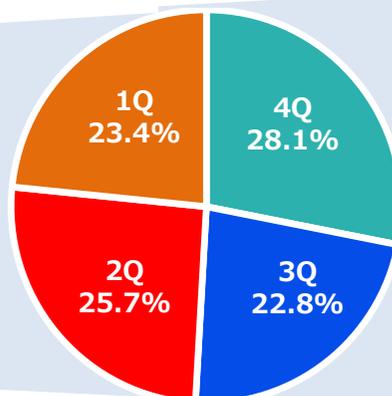
(前期比27.2%増)



<2019/9 連結売上高 >

通期実績： **16,540百万円**

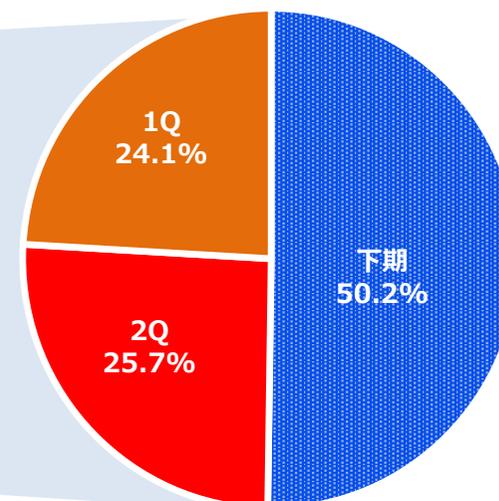
(前期比14.1%増)



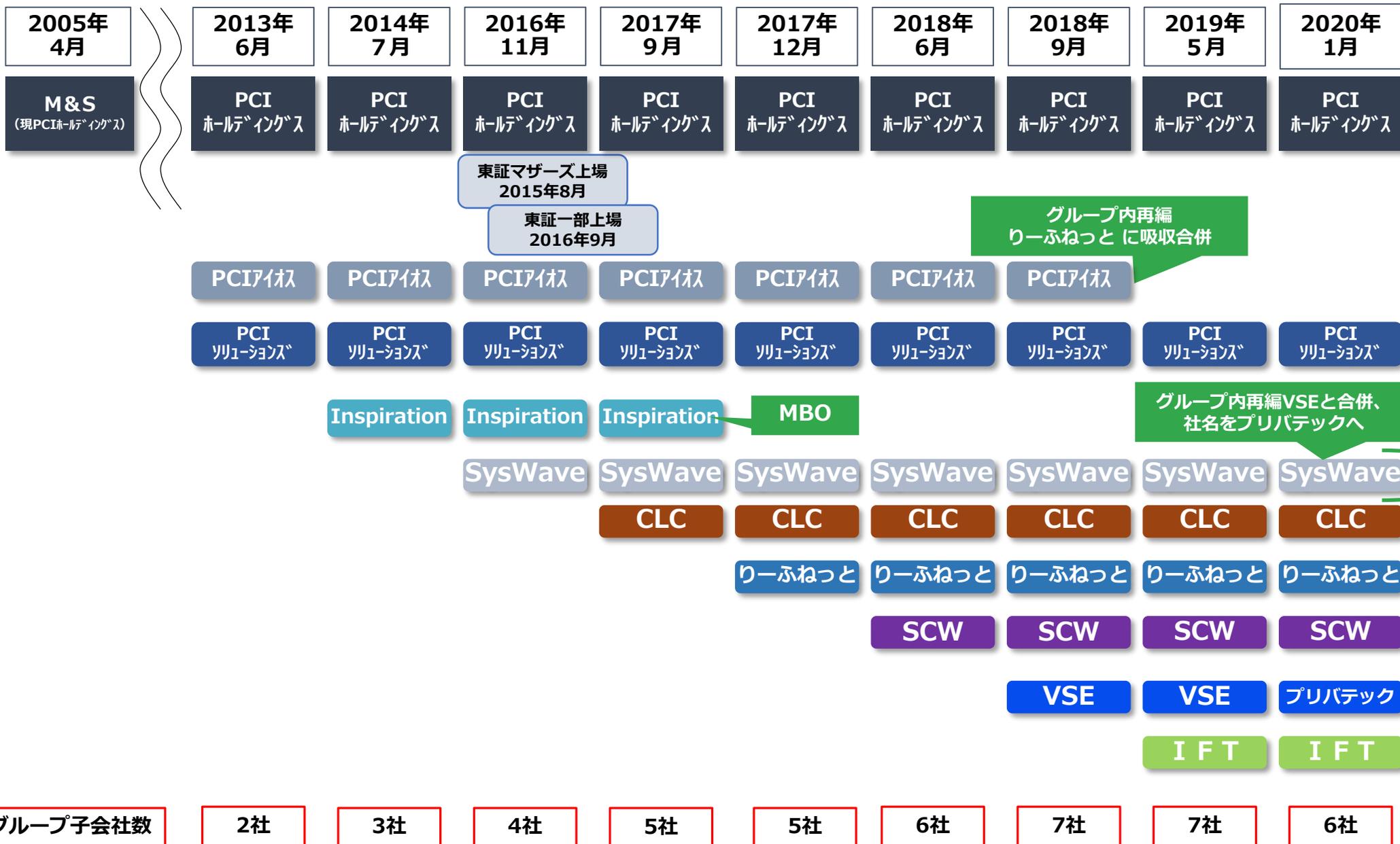
<2020/9 連結売上高 >

通期予想： **17,400百万円**

(前期比5.2%増)



グループ体制 ~沿革~



(単位：百万円)



期末子会社数	2社	3社	3社	3社	5社	7社	7社	M&A
期末従業員数	829名	842名	856名	870名	1,124名	1,195名	1,253名	積極採用



1. 決算概要	5 ページ
2. IoT/loEソリューション	11 ページ
3. 中期ターゲットと株主還元方針	16 ページ
4. 決算発表後のリリース	18 ページ
5. 参考資料	20 ページ

証券コード 3918
東証一部上場

PCIホールディングス株式会社

PCIグループ

- PCIソリューションズ株式会社
- 株式会社シー・エル・シー
- 株式会社リーふねっと
- Safer Connected World株式会社
- 株式会社プリバテック
- 株式会社インフィニテック



1. 決算概要



2020年9月期 第2四半期決算業績サマリー

【戦略】

これまでに培った技術基盤を核とした**付加価値の高いサービス提供に邁進**すると共に、グループ間シナジーにより、当社グループの成長戦略の柱である**I o T / I o Eソリューション事業の規模拡大**。

本格的な I o T 社会の到来を見据え、**巧妙化・複雑化するサイバー攻撃に対応する情報セキュリティビジネスにも注力**。

【業績】

当第2四半期連結累計期間における売上高は**8,661百万円（前年同期比6.8%増）**、**営業利益は424百万円（前年同期比9.7%増）**。

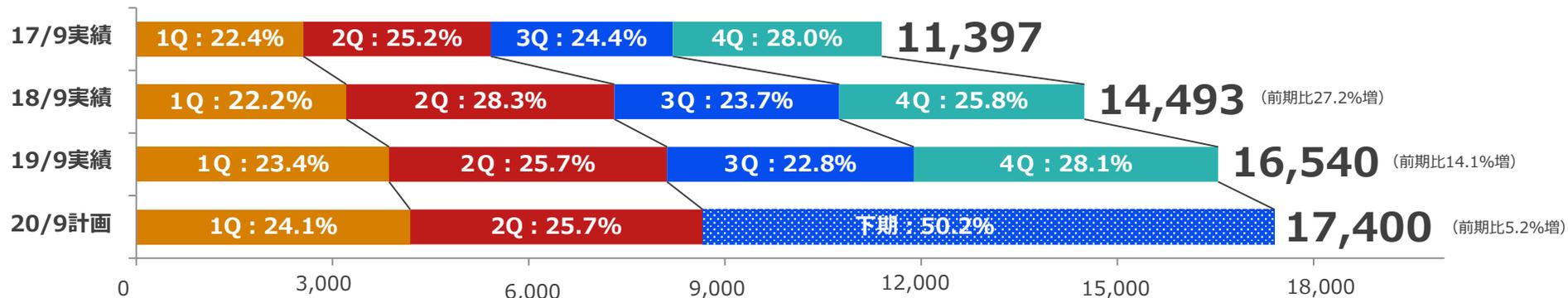
(百万円)	19年9月期			20年9月期（計画）					通期計画 進捗率
	第1四半期実績	第2四半期実績	上期実績	第1四半期実績	第2四半期実績	上期実績	上期計画	通期計画	
売上高	3,866	4,245	8,112	4,189	4,471	8,661	8,593	17,400	49.8%
売上総利益	932	1,094	2,026	1,070	1,235	2,306	-	-	-
(売上総利益率)	24.1%	25.8%	25.0%	25.6%	27.6%	26.6%	-	-	-
営業利益	108	278	387	144	279	424	452	880	48.2%
(営業利益率)	2.8%	6.6%	4.8%	3.5%	6.3%	4.9%	5.3%	5.1%	-
経常利益	115	274	390	156	284	441	461	900	49.0%
(経常利益率)	3.0%	6.5%	4.8%	3.7%	6.4%	5.1%	5.4%	5.2%	-
親会社株主に帰属する当期純利益	52	138	191	121	▲ 14	107	237	355	30.3%
(当期純利益率)	1.4%	3.3%	2.4%	2.9%	-0.3%	1.2%	2.8%	2.0%	-
EPS	6.21円	-	22.87円	14.81円	-	13.09円	-	-	-

2020年9月期 第2四半期 業績推移 (サマリー)

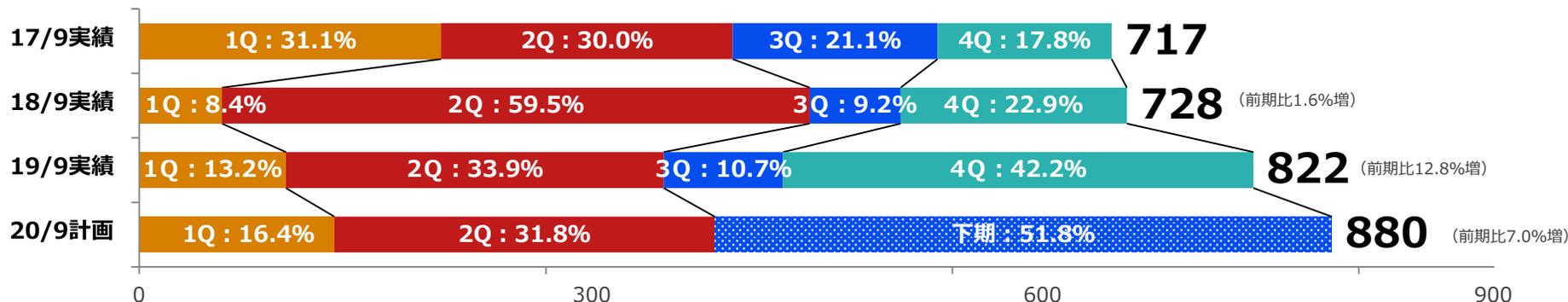


(単位：百万円)

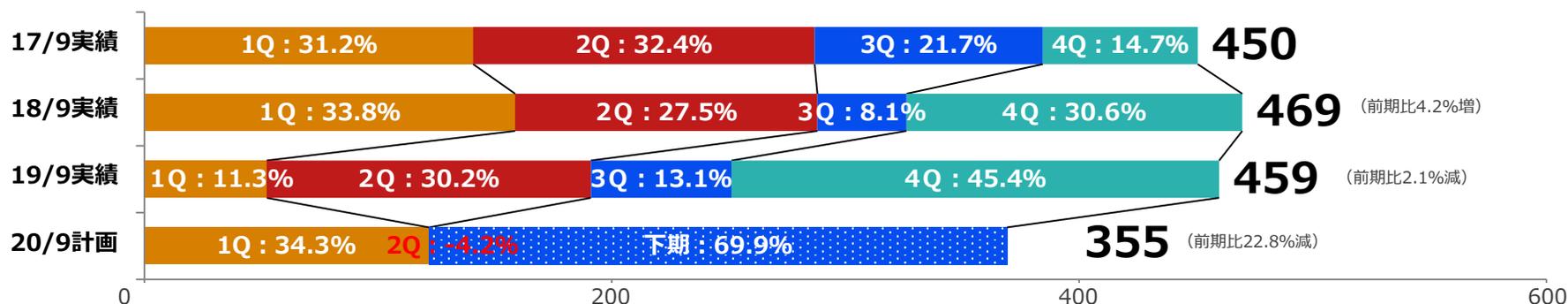
売上高



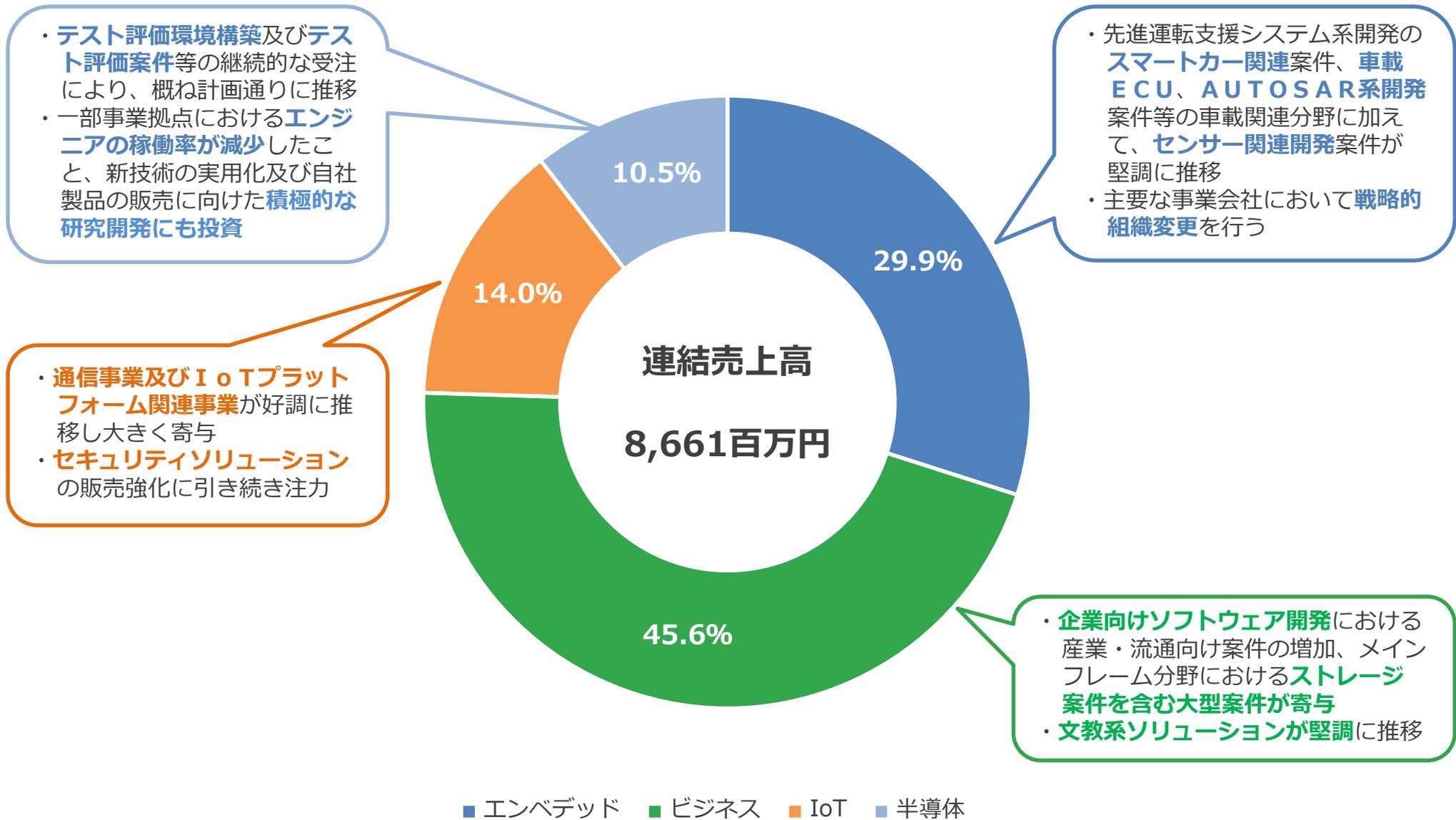
営業利益



当期純利益



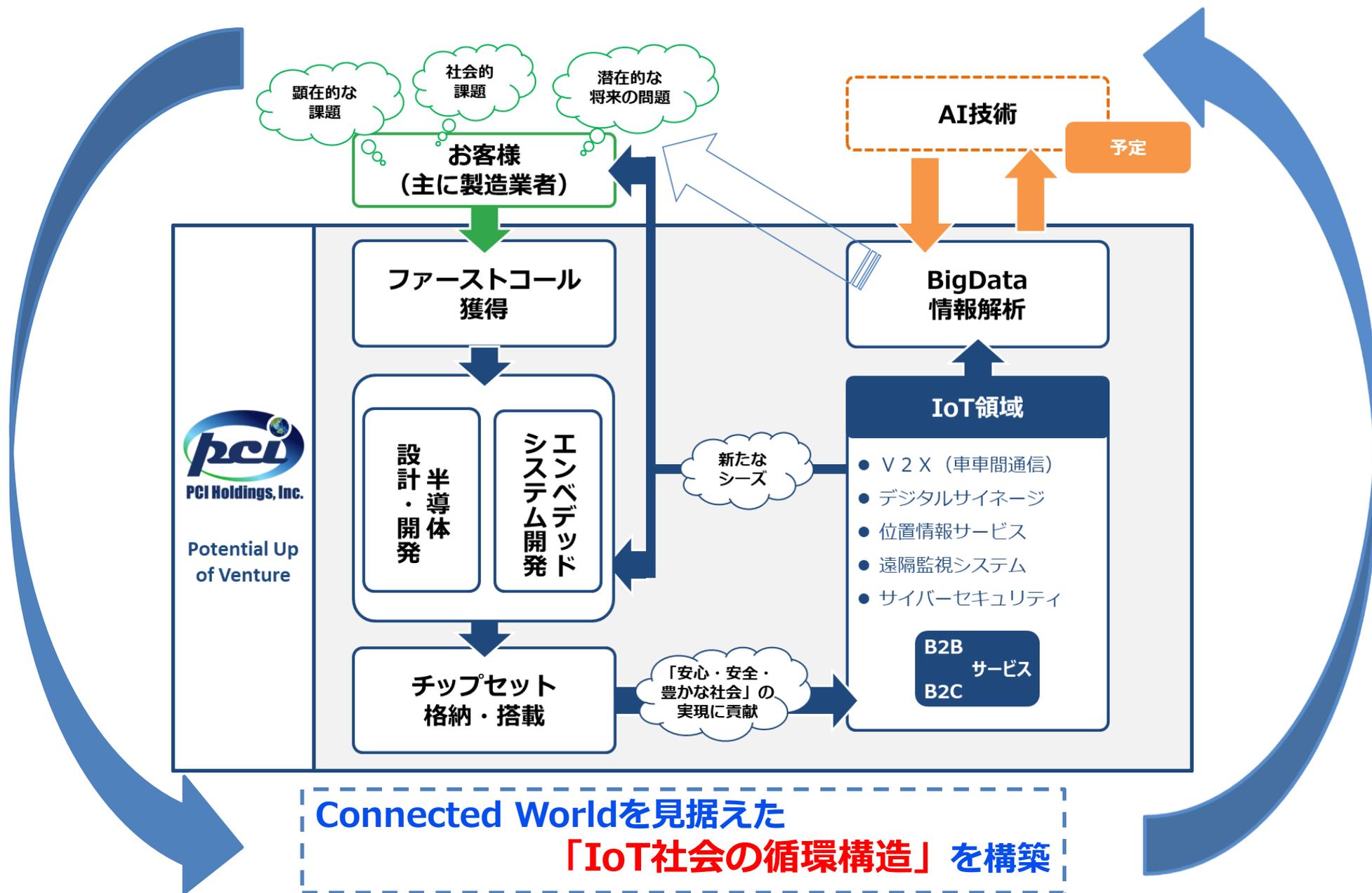
IR Movies



連結損益計算書

(百万円)	2019年9月期				2020年9月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	上期	通期計画
売上高	3,866	4,245	3,772	4,655	4,189	4,471	8,661	17,400
エンベデッドソリューション	1,304	1,442	1,341	1,492	1,262	1,327	2,589	-
ビジネスソリューション	1,696	1,858	1,481	2,095	1,971	1,976	3,948	-
IoT / IoE ソリューション	339	470	545	643	497	712	1,210	-
半導体トータルソリューション	526	473	404	423	457	454	912	-
売上原価	2,934	3,151	2,759	3,346	3,118	3,235	6,354	-
売上総利益	932	1,094	1,013	1,309	1,070	1,235	2,306	-
エンベデッドソリューション	282	321	321	325	290	286	577	-
ビジネスソリューション	353	461	292	593	456	556	1,013	-
IoT / IoE ソリューション	129	199	289	276	189	294	483	-
半導体トータルソリューション	167	112	110	113	134	97	232	-
販管費	824	815	925	962	926	955	1,882	-
営業利益	108	278	88	346	144	279	424	880
営業外収益	11	4	10	15	16	11	28	-
営業外費用	3	8	3	4	4	7	11	-
経常利益	115	274	95	357	156	284	441	900
税前利益	114	225	112	352	157	77	235	-
法人税等	55	83	50	118	25	87	112	-
親会社株主に帰属する当期純利益	52	138	60	208	121	▲ 14	107	355





Connected Worldを見据えた
 「IoT社会の循環構造」を構築

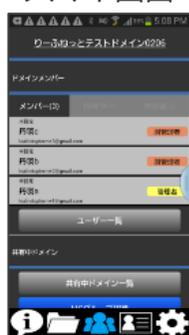
AEDリモート監視システム

公共性の高い製品なので、いざというとき「使えない」をなくすためAEDの電池残量やパッドの交換期限をリモートで監視するシステムを作成しました。
 電池残量の低下するとユーザーにアラート送り、常に使用可能な状態に保ちます。
 スマホアプリで、AEDの使用状況を簡単に取得できます。
 2010年に現在で言うIoTで提案した案件となります。



PC画面

スマホ画面



管理ID	名前	所在地	設置形式	AED残量	AED期限
0001	山本太郎	東京都	壁掛け	95%	2023/03/31
0002	山本太郎	東京都	壁掛け	95%	2023/03/31
0003	山本太郎	東京都	壁掛け	95%	2023/03/31
0004	山本太郎	東京都	壁掛け	95%	2023/03/31
0005	山本太郎	東京都	壁掛け	95%	2023/03/31
0006	山本太郎	東京都	壁掛け	95%	2023/03/31
0007	山本太郎	東京都	壁掛け	95%	2023/03/31
0008	山本太郎	東京都	壁掛け	95%	2023/03/31
0009	山本太郎	東京都	壁掛け	95%	2023/03/31
0010	山本太郎	東京都	壁掛け	95%	2023/03/31

通信事業



『67コール』は0067で始まる番号に電話することにより様々なサービスを受けることができます。

例)



会員登録なしにプレゼント応募やアンケートに参加することができます。

※通話料課金が会員登録なしで可能なので、様々な利用シーンが考えられます。



- ・ **世界基準**のGPSトラッカー
- ・ 小型・軽量・高精度・高機能で長い電池寿命を誇る位置情報発信器
- ・ **世界中の携帯電話カバーエリアで作動**
- ・ 海外渡航時はローミング料金など加算されることなく利用可能



- ・ 当社グループが日本における **日本総代理店として販売**
- ・ 介護シューズ専門の（株）トレイルと業務提携し、**介護シューズに内蔵**



インフィテック社が展開する文教向けソリューション

- ・ 文教向けソリューションに強みをもつ同社を2019年5月、当社グループ子会社化
- ・ 文部科学省策定の「教育のICT化に向けた環境整備5か年計画（2018～2022年度）」で、2018～2022年度まで単年度1,805億円の地方財政措置が講じられる。
- ・ 自社プロダクト授業支援システム「Advantage Class」を行政と一体で販売。

Infinitec 授業支援機能を組み合わせて効果的な授業を実現！
※カタログの内容は暫定版となります。

Web版

AdvantageClass

×

デジタルスクールノート

Digital School Note

Server
 オンプレミスの同一サーバーに AdvantageClass と デジタルスクールノートの環境を構築します。

AdvantageClass × デジタルスクールノート

Advantage Class で 生徒端末を制御します。

ノート機能利用時は デジタルスクール ノートを利用します。

教員端末 **生徒端末**

© 2020 INFINITEC CO., LTD.



● Web版 AdvantageClass 機能一覧

機能	Windows(教師)	ChromeOS(教師)	iOS(教師)
画面送信	○	○	○
画面受信	○	○	○
比較分類	○	○	○
マーキング	○	○	○
ブラックアウト	○	○	○
アンケート	○	○	○
発表	○	○	○
電源制御	○※	×	×
アプリ起動制限	○※	×	×

※ Windowsは、アプリケーションをインストールすることで対応します。
 対応OS : Windows10、iOS、ChromeOS
 対応Webブラウザ: MicrosoftEdge、GoogleChrome、Safari

1人1台の端末環境に最適な高速無線アクセスポイント



各アクセスポイントの集約するコントローラーが不要

アクセスポイント同士を最大20台までホップ接続可能

最大200台接続が可能（2.4GHz：100台、5GHz：100台）

メッシュ接続時に、1台が故障しても瞬時にネットワーク経路を自動再構築します。

本カタログに記載されている製品やサービス名および会社名は、一般に各社の登録商標または商標です。仕様が変更され、予定であり予告なく変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。掲載の写真・図版はすべてイメージです。

株式会社インフィテック

東京本社 〒141-0033 東京都品川区西五反田2-12-19五反田Nビル3F
 TEL : 03-5759-6810 FAX : 03-5759-6820

0120-26-5134 E-mail : info@infinitec.co.jp



© 2020 INFINITEC CO., LTD.



平成30年度版 **準拠**
内閣サイバーセキュリティセンター
ガイドライン準拠製品！

革新は、違うカタチをしている。
APPGUARD
BPw, reinventing Cybersecurity

サイバーセキュリティに対する脅威への対応が社会にとって共通の課題となっている今日、エンドポイントセキュリティ対策は、情報を扱う企業・個人の責務でもあります。様々なソフトウェア企業より、アンチウイルス、AI機械学習、振る舞い検知、EDRなど、それぞれの特徴をもった製品が市場で入手可能です。そのどのカテゴリにも属さない、セキュリティを超えセーフティを追い求める新概念の製品、AppGuardのご紹介です。

単体製品で準拠 APPGUARDとは

サイバーセキュリティ基本法に基づいて策定された「政府機関等の情報セキュリティ対策のための統一基準」を解説するガイドラインが、内閣サイバーセキュリティセンター（NISC）により2018年7月25日に発表されました。情報セキュリティ対策のための遵守事項として、「既知及び未知の不正プログラムの検知及びその実行の防止の機能」が含まれており、参照すべきガイドラインとして要約すると下記3点があげられています。

NISCガイドライン	APPGUARD
シングネチャにより検知する方式以外を採用しての未知の脅威への対策	シングネチャ（定義）ファイルに依存しません
OSのプロセスやメモリ、レジストリへの不正なアクセスや書き込みを監視し、不正プログラムの実行を防止・隔離	特許取得の隔離技術=Isolation Technologyにより、OSのプロセスやメモリ、レジストリへの不正アクセスを防止
端末への負荷の軽減	エンジンは1MB以下で軽量、定期的なスキャン/アップデートは不要です

標的型メール攻撃対策、ファイルレスマルウェア対策、ランサムウェア対策
に絶大な効果を発揮する、まったく新しいエンドポイントセキュリティ製品！

AppGuard, AppGuardのロゴは米国法人AppGuard, Inc.、または株式会社Blue Planet-works及びその関連会社の、米国、日本またはその他の国における登録商標、または、商標です。その他のすべての登録商標および商標はそれぞれの所有者に帰属します。その他の名称もそれぞれの所有者による商標である可能性があります。製品の仕様と価格、都合により予告なしに変更することがあります。本文書の記載内容は、2018年8月現在のものです。

「AppGuard®」テクノロジーについて

<特 徴>

- ① **未知のマルウェアをブロック**
- ② **完全防御**
- ③ **20年以上破られたことのない実績**

<採用実績>

米国・州政府関連機関、米国特殊任務関連機関等

<主要株主>

ANAホールディングス株式会社、
第一生命保険株式会社、
損害保険ジャパン日本興亜株式会社、
株式会社電通、株式会社電通国際情報サービス、
大興電子通信株式会社、
PCIホールディングス株式会社、
株式会社フェイス、株式会社ジェイティービー、
吉本興業株式会社、他

2015年1月、内閣に「サイバーセキュリティ戦略本部」が設置され、同時に、内閣官房に「内閣サイバーセキュリティセンター（NISC=National center of Incident readiness and Strategy for Cybersecurity）」が設置。サイバーセキュリティ政策に関する総合調整を行いつつ、「自由、公正かつ安全なサイバー空間」の創出に向け、官民一体となって様々な活動に取り組んでいる。
内閣サイバーセキュリティセンター（NISC）Webサイトより抜粋

3. 中期ターゲットと株主還元方針



1. 中期ターゲット

売上高成長率	売上総利益率	営業利益率
5 ~ 20%	20 ~ 30%	6 ~ 10%

2. 配当方針

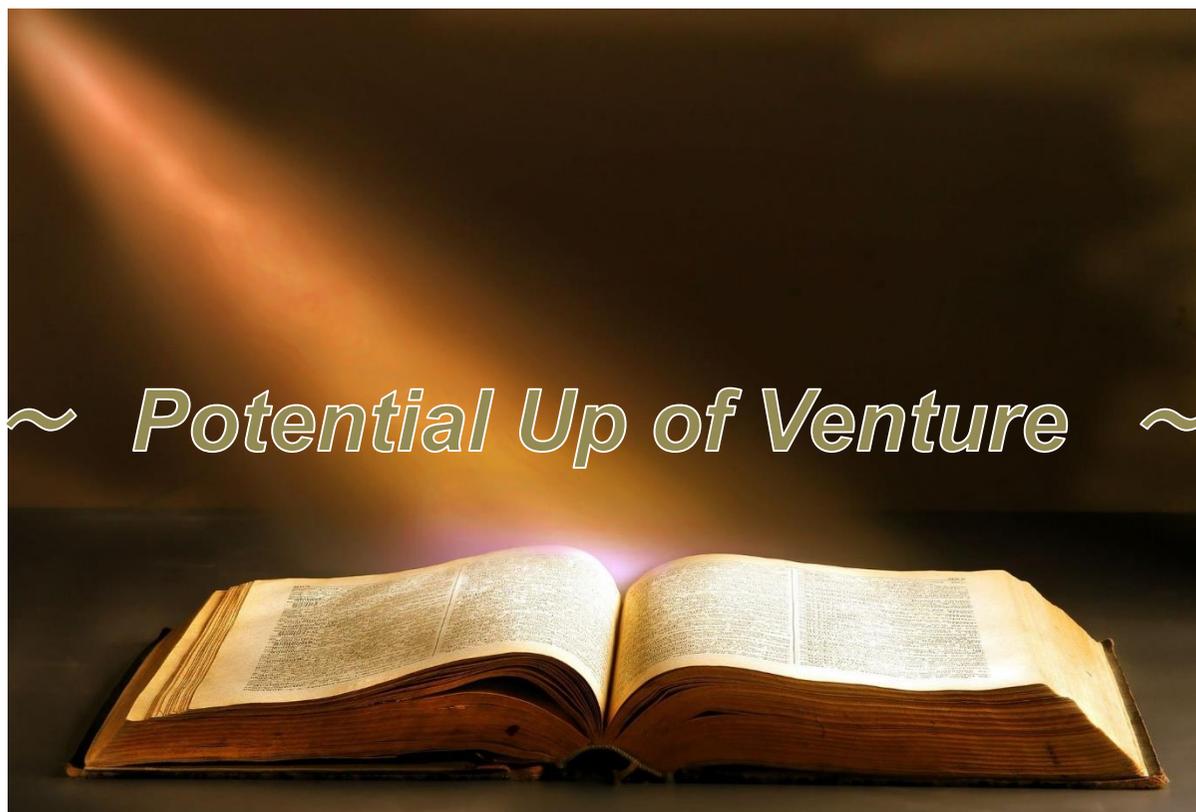
- ・ 安定した配当を維持継続し、業績に裏付けられた 更なる配当水準の向上
- ・ 連結配当性向：30%～50%を目安

配当推移

	2013年9月期 (実績) (未上場時)	2014年9月期 (実績) (未上場時)	2015年9月期 (実績)	2016年9月期 (実績)	2017年9月期 (実績)	2018年9月期 (実績)	2019年9月期 (実績)	2020年9月期 (予想)
年間配当金	32.5円	35円	40円 (普通配：35円) (記念配：5円)	50円 (普通配：40円) (記念配：10円)	50円 (普通配：50円)	55円 (普通配：55円)	60円 (普通配：60円)	62円 (普通配：62円)
配当性向	-	-	34.0%	42.1%	41.7%	48.4%	54.1%	50.0%

- (注) 1. 2015年3月23日付で普通株式1株につき100株、2016年4月1日付で普通株式1株につき2株、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。※2020年9月期通期の配当予想に実質的な変更はございません。数値は分割換算前を表示しております。
2. 上記記載の年間配当金は、分割換算後の数値を記載しております。
3. 2019年9月期より、配当方針を変更し、中間配当を実施しております。

4. 決算発表後のリリース





2020年5月20日

各位

会社名 PCIホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 原口 直道
(コード番号: 3918 東証第一部)
問合せ先 取締役経営企画本部長 井口 直裕
(TEL. 03-6858-0530)

株式会社 Blue Planet-works との資本業務提携契約締結に関するお知らせ

当社は、2020年5月20日開催の取締役会において、下記のとおり、株式会社 Blue Planet-works（東京都渋谷区、代表取締役 小林ヤンネ孝貢、以下「Blue Planet-works 社」）との資本業務提携を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

当社グループは、「ITを通じて『安心・安全・豊かな社会』に貢献する」をモットーに、グループ業績の向上、企業規模の拡大を目指し事業を展開しております。特にM&AとIoT/IT/IEソリューションを成長戦略の柱と定め、後者におきましては、得意とする組込み制御技術や通信技術を基礎とした自社ソリューションの提供・展開に努めております。また、あらゆるモノがインターネットを介してつながる「IoT/IT/IE社会=Connected World」における「安心・安全・豊かな社会の実現」への貢献を目指し、サイバーセキュリティ製品も積極的に取り扱ってまいりました。

特に、OS Protect 型サイバーセキュリティ製品「AppGuard®」のメーカーであり当社の出資先でもある Blue Planet-works 社とは、2018年4月に「ServerGuard for Windows (現「AppGuard Server for Windows」)」、同年6月に「ServerGuard for Linux (現「AppGuard Server for Linux」)」の開発を発表し、「AppGuard®」のモジュールを活用・応用したサーバ向けサイバーセキュリティソリューションを共同で開発しております。また、当社と Blue Planet-works 社は、「AppGuard®」販売におけるマスターディストリビューターとして2018年6月に Safer Connected World 株式会社(当社連結子会社)を合併で設立し、事業展開を図っております。

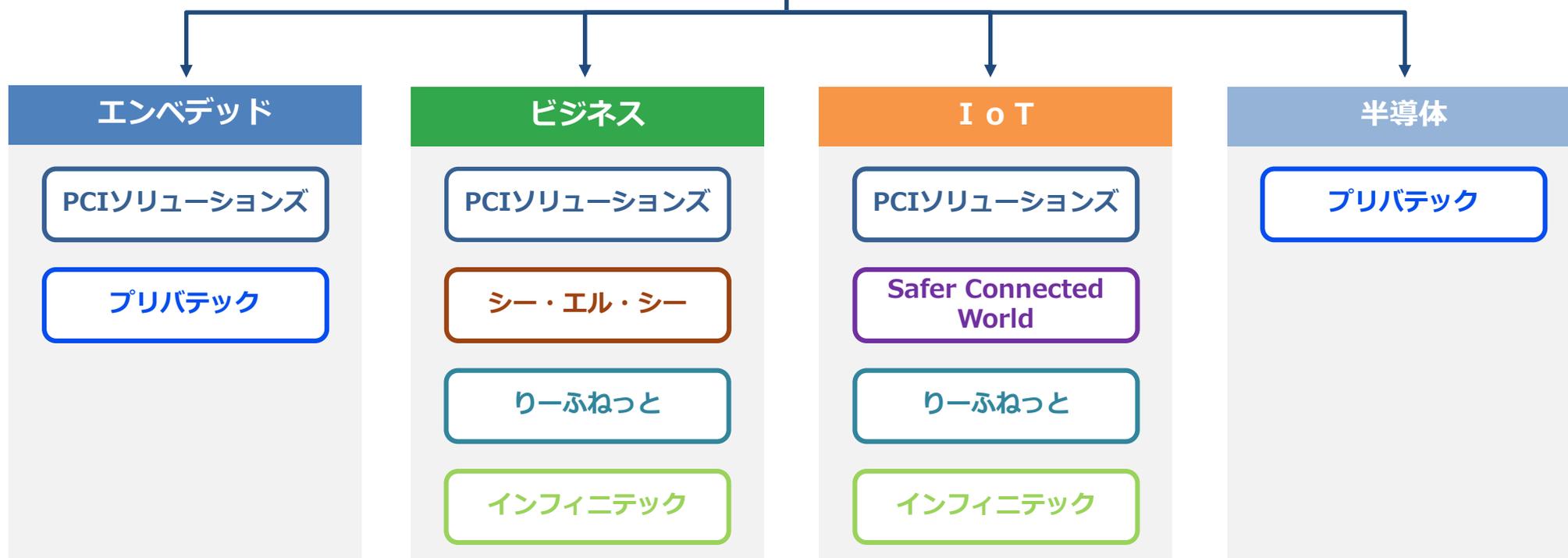
5. 参考資料

- 会社概要 **概要**
- 事業解説 **解説**



商号	PCIホールディングス株式会社 (PCI Holdings, Inc.)	資本金	10億4,623万円 (2019年9月末)
設立	2005年4月	売上高 (連結)	165億4,092万円 (2019年9月期実績)
上場	東京証券取引所市場第一部 (証券コード: 3918)	経常利益 (連結)	8億4,334万円 (2019年9月実績)
所在地	〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目21-19	従業員数 (連結)	1,253名 (2019年9月30日現在)
代表者	代表取締役会長 天野 豊美 代表取締役社長 原口 直道	連結子会社	PCIソリューションズ(株) (株)シー・エル・シー (株)リーふねっと Safer Connected World(株) (株)プリバテック (株)インフィニテック

PCIホールディングス株式会社がグループ事業会社を経営管理することにより事業成長を加速させます



PCIソリューションズ

エンベデッド
ソリューション

ビジネス
ソリューション

IoT/IOE
ソリューション

当社グループの連結売上高の約65%を占めるソフトウェア開発事業会社

参入障壁が高いといわれる自動車産業向け、通信端末、情報家電等の様々な電子機器を制御する組込み系（エンベデッド）ソフトウェア開発に強み。一般事業法人向けソフトウェア開発においては、幅広い分野でお客様の需要に応えている。システム開発だけでなくIT人材の育成を目的に教育にも力を入れ、システムと人の両面から顧客に最適なソリューションを提供。加えて、組込み系（エンベデッド）ソフトウェア開発で培った技術を基に、自動車産業関連のIoT/IOEソリューションへも展開している。

シー・エル・シー

ビジネス
ソリューション

ITシステムを支える基盤構築から、データ管理・セキュリティ対策・運用支援まで包括的なソリューションを展開

大型汎用機・周辺機器などのリース・販売・保守サービスを長年にわたって営む。さまざまな業種、お客様に対するソリューションから基づく豊富な経験とノウハウを活かし、ハード・ソフト両面からビジネスを展開。システムの最適化を提案するエキスパートとして事業を推進。

Safer Connected World

IoT/IOE
ソリューション

セキュリティ製品を通じ、IoT/IOE社会の「安心・安全」へ貢献する社内ベンチャー企業

株式会社Blue Planet-worksの製品である「最強そして究極」のサイバーセキュリティ・エンドポイント・プロテクション『AppGuard®』の販売及び関連サービスを提供。IoT/IOE社会のセキュリティまでリードすることを目的に設立。（株）BluePlanet-workusとの合併会社。

リーふねっと

ビジネス
ソリューション

IoT/IoE
ソリューション

お客様が感動するサービスをワンストップで企画、制作、運営まで提供。モバイルに強み。オープンソースソフトウェアを活用した、開発も行う

- ・企業向けスマートフォンサービスの企画・コンサルティング・構築サービス、映画館向けチケット予約・販売・発券システムの構築等のトータルソリューションを提供。2012年には総務省より電話に関する事業者識別番号（0067）の資格を獲得し、通信事業者としての事業も展開。
- ・オープンソースソフトウェアによるITシステム構築需要に応える他、業種特化した自社開発ソフトウェアパッケージを有し、その販売ならびに当該業種の業務知識を活用したコンサルテーションも実施。オープンソースソフトウェアとクラウドのノウハウを活かした再生可能エネルギー関連データ収集IoTデバイスや収集したデータ分析を行う。クラウド運用サービスまで一括して受託するビジネスを担う。

プリバテック

エンベデッド
ソリューション

半導体トータル
ソリューション

半導体技術を強みとしたシステムエンジニアリングカンパニー

半導体やカメラデバイスのサービスサポート、デバイスドライバ～組込みソフト開発、通信・放送系をメインとした電子機器開発まで、ニーズに合わせたサービスを提供。また、LSIの世界を支えるテストエンジニア企業として、テスト、アナログ、画像処理をコアコンピタンスも、LSI設計・テスト・FPGA、システム機器、ソフトウェア開発まで、様々な製品開発に先進のテクノロジーを提供している。

インフィニテック

ビジネス
ソリューション

IoT/IoE
ソリューション

教育機関におけるシステムリーディングカンパニー。文教向けソフトウェア開発、IoT関連自社製品開発に強み

ネットワーク対応AVシステム、セキュリティ関連機器及びアプリケーション、音声・画像認識関連ソリューションの開発・販売を行う事業会社。2019年5月より、（株）レスターホールディングスとの合併会社として当社グループ子会社化。

エンベデッドソリューション事業



ビジネスソリューション事業



IoT/IoEソリューション事業



半導体トータルソリューション事業



さらなる新規事業分野を開拓

当社グループの位置付け

エンベデッドソリューションの開発実績を背景にIoT関連開発を行う。
参入障壁は極めて高い。

半導体チップの受託設計及びテストを行う。自社のテストセンターを所有。
特殊性が強い。

製造会社との深いリレーションによる受注。顧客企業との共同開発も実施。
参入障壁は高い。

主に大手SIerから当社が得意とする分野の開発を受注。
参入障壁は高くない。



IoT / IoEソリューション

- 自動車業界およびエネルギー業界向けIoTソリューションを開発。
- 位置情報の活用、AR/VR、Connected Worldへの貢献

半導体ソリューション

- LSI設計、テスト設計、評価等、半導体開発全般のサービスを提供。半導体開発のイノベーションをトータルサポート。

エンベデッドソリューション

- 自動車、重機・建機、車載器、情報家電、モバイル端末、ネットワーク機器などの組み込みシステムにかかるソフトウェアを開発。

ビジネスソリューション

- 金融、製造業、交通、放送等の幅広い業種へのITシステムを構築。
- ビジネスアプリケーションの開発およびその付随業務を展開。

成長分野

シナジー効果

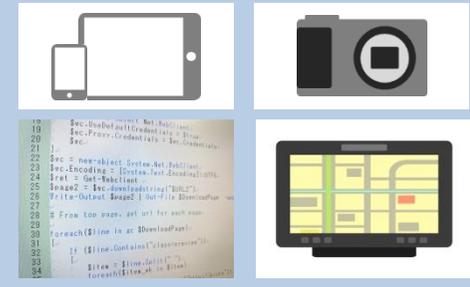
収益基盤 (安定成長)

高い技術力の源泉

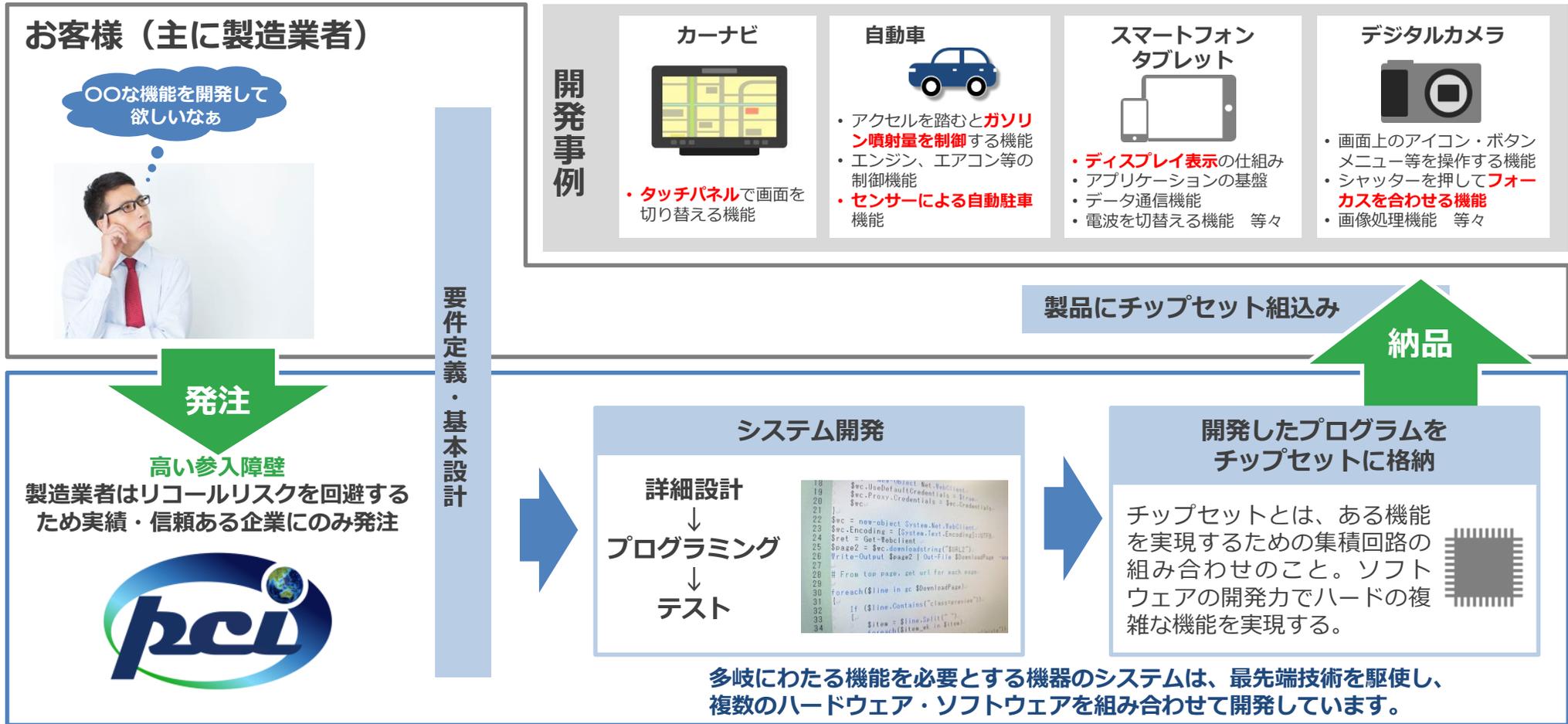
PCIホールディングスの事業基盤

技術力 「ソフトウェア開発力」 × 「アプリケーション開発力」 × 「通信・組み込み・半導体」

知的資本 「豊富な開発実績」 × 「優良な顧客」 × 「モラルの高い社員」 × 「プロジェクト管理体制」



- ・エンベデッドシステム（組み込みシステム）は、スマートフォンや自動車、家庭用電子機器・医療機器・産業用機器等、「制御」を必要とするあらゆる製品に内蔵されているコンピュータシステムです。
- ・身の回りの多様化する様々な製品に、当社グループの最先端技術が数多く活用されています。
- ・このエンベデッドシステム開発は当社が最も得意としている分野であり、当開発で培った通信制御技術・組み込み制御技術を応用したものが、IoT/IoEソリューション事業にも活かされています。



※上記は一例です。上記以外にも当社グループは幅広い技術でお客様のニーズにお応えしております。

「AppGuard®」テクノロジーについて

<特徴>

- ① 未知のマルウェアをブロック、② 完全防御、③ 20年以上破られたことのない実績

<採用実績>

米国・州政府関連機関、米国特殊任務関連機関等

<主要株主>

ANAホールディングス株式会社、第一生命保険株式会社、損害保険ジャパン日本興亜株式会社、株式会社電通、株式会社電通国際情報サービス、大興電子通信株式会社、**PCIホールディングス株式会社**、株式会社フェイス、株式会社ジェイティービー、吉本興業株式会社、他

PCにインストールするだけ

- ✓ 不正な行為を未然に阻止
- ✓ 未知、ゼロデイ、ランサムウェア等の最新攻撃から守る
- ✓ システムの安全性を確保
- ✓ 運用コストの削減

軽くて軽快な動作

- ✓ エンジンは、1MB以下
- ✓ スキャン無し、軽快動作
- ✓ 業務への影響無し
- ✓ プロセッサへの負荷が最小

アップデート不要

- ✓ 定義ファイルのダウンロード不要
- ✓ AIエンジンのアップデート不要
- ✓ 常時ネットワーク接続不要
- ✓ 人に依存しない



PC



サーバー



POS端末



ATM

出典：株式会社Blue Planet-works事業説明資料より抜粋



IR Movies

本資料のいかなる情報も、弊社株式購入や売却などを勧誘するものではありません。本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、資料作成時点での入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり 潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いかねますのでご承知おき下さい。

お問い合わせ先

PCI ホールディングス株式会社 事業企画室

E-mail ir@pci-h.co.jp



[IR Movies](#)

Copyright (C) 2020 PCI Holdings, INC. All Rights Reserved.